



札幌市立西岡中学校だより
2022年度 第11号
令和5年 1月31日

<http://www.nishioka-j.sapporo-c.ed.jp/>



始業式の言葉

校長 相澤 園恵

皆さん、おはようございます。

2023年という新しい年がスタートし、いよいよ3学期が始まりました。まずは冬休み中、大きな事故や病気もなく、皆さんが元気に3学期を迎えられたことを大変うれしく思います。

今年の干支は皆さんご存じの通り卯年です。年賀状やお正月のTV番組で知っているという人も多いと思いますが、「干支」は本来十干十二支を組み合わせる言いますので、それで言うと「癸卯（みずのと・う）」になります。十干というのは1から10までの順番を表す甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸のことで、十二支は子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥のことで、十干と十二支を組み合わせた干支は60種類あります。「待てよ！数学の確率で考えると十干と十二支をかける(10×12)と120通りじゃないだろうか」と思いましたが、並べ方にきまりがあるので、61番目からは同じになります。

話を戻します。2023年の「癸卯」はどんな年になるかを考え調べました。「癸」は十干の10番目に出てくる最後にあたりますので、一つの物事が収まり、次への移行をしていく段階。また「卯」は「茂」という字が由来だそうで、繁殖する、増えるという意味をもちます。その両方を備えた「癸卯」は、去年までの様々なことの区切りが付き、次へと向かっていく、そこに成長や増殖といった明るい世界が広がっていくと解釈できるとのことです。

また、ウサギは跳び跳ねることから、「飛躍」や「向上」にふさわしい年とも言えます。

これらのことから今年を勝手に占うと「苦しいコロナ禍が収まり、コロナの薬を皆が簡単に手に入れられ、人々が自由に往来できる年」に変わることや「ウクライナへの軍事侵攻が収まり、世界中が平和を実感できる年」に変わると予想します。本当にそうなるといいですね。また、中学生の皆さん一人一人にとっては、これまでの努力が花開き、実りにつながる年となるよう、これは強く念じておきます。

さて、現実的な話をします。3学期は短く、3年生はあと42日登校すれば卒業、1、2年生はあと48日登校すれば、それぞれ進級です。特に3年生の皆さんは、今後の進路を決めるという大事な時期に入ります。限られた時間を無駄にせず、体調を整え、全力を出し切れるように準備をしてください。不安もあると思いますが、皆さんにできることは、準備をしっかり行い、自分のベストを尽くすことのみです。仲間と一緒に気持ちを高め、時には先生や家族など周りに協力を求めながら、目の前にある大きな壁を乗り越えてほしいと思います。1、2年生の皆さんにとっては、それぞれ中堅学年、最高学年になるための準備期間となります。もうすぐ次の1年生が入学してきますので、先輩となる1、2年生の皆さんは新入生を意識し、一段階上の学年として尊敬される存在になれるよう自分に磨きをかけ、積極的に行動してほしいと思います。

3学期はあっという間です。皆さん一人一人が具体的な目標と新しい年度への見通しをもち、この学期に全力で臨むことを期待しています。

甲子、甲丑、甲寅、…
乙子、乙丑、乙寅、…✖
このようには並べず、
甲子、乙丑、丙寅、…○
このように並べると
61番目に^{きのえね}甲子が現れる

<2年生 認知症サポーター養成講座>

1月27日(金)の5時間目、本校体育館にて2年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を実施しました。認知症は、誰にでも起こりうる病気であること、西岡地区は豊平区の中で最も高齢者や認知症の方が多いことなど、初めて聞くことが多く、生徒は興味を示しながら講座に臨んでいました。パワーポイントを使用したプレゼンテーションや人形劇による説明で、日常生活の中でどのように認知症の方と接すれば良いか、わかりやすく説明していただきました。今回学んだことを、自分達の将来に生かしてほしいです。



<今年度の「スキー学習」について>

すでに費用等をご案内しておりますが、1年生と6組は2月22日(水)、2年生は2月24日(金)に滝野すずらん公園でクロスカントリースキー授業を実施します。例年本校は札幌国際スキー場でスキー学習を行っていましたが、「御家庭の費用負担の軽減を図ること」「安全で確実な指導体制を整えること」「天候による影響が少ないこと」「バスによる長時間の移動を回避し、学習時間を確保すること」を理由に今年度からクロスカントリースキー授業を実施します。1月10日(火)には教諭10名で現地へ赴き、集合場所や施設の様子などの下見を行いました。当日は複数人の指導ボランティアの力を借り、十分な体制で指導を行う予定です。実施について質問がありましたら、本校(583-3560)まで御連絡ください。



<今さら聞けない「モジュール学習」とは?>

モジュール(module)とは、機械工学の分野でよく言われる、システムの一部を構成するひとまとまりの機能を持った部品のことです。教育の分野では、時間等の「単位」を意味しており、「モジュール学習」とは10分・15分などの時間を単位として取り組む学習形態です。学習内容としては、たとえば漢字学習、音読練習、計算練習、読書活動などに充てられる場合が多く、これらの取組がその学校の教育課程全体に効果的に機能するように計画的に進めることをねらいとしています。※『東京教育研究所』HPより

本校では、年5回のモジュール学習を予定しており、今年度最後のモジュール学習を2月6日(月)～10日(金)の5日間に、朝の西岡タイムの10分で実施します。1回あたり10分の学習を5日継続して行うことで、1時間分の授業時数としてカウントをしております。たった10分と思われかもしれませんが、「ちりも積もれば山となる」のことわざのように、毎日の積み重ねが大きな力に姿を変えていきます。一つ一つの問題にしっかり取り組むことにより、学習習慣や基礎学力の定着を目指します。

◇ 2月の予定 ◇

※新型コロナウイルス感染症の影響で予定が変更になる可能性があります。

- 1日(水) 生徒総会議案審議、安全衛生の日
- 6日(月) 全協・議長会・委員会、服装強化週間(～14日)
モジュール学習(～10日)
- 8日(水) 6組フィールドワーク、部活休止日、PTA運営委員会(16:10～)
- 10日(金) 公立高校推薦入試(面接)、テスト前諸活動停止(～13日)、諸費再引落日
- 13日(月) 1・2年学年末テスト①、図書館閉館、私立A日程下見、3年特別時間割開始(～14日)
- 14日(火) 1・2年学年末テスト②、私立A日程入試①、新入生保護者説明会
- 15日(水) C時間割再開、高等支援学校合格発表、私立A日程入試②
- 16日(木) 職員会議、完全下校、私立B日程下見
- 17日(金) 校内研修会、完全下校、私立B日程入試①
- 18日(土) 私立B日程入試②
- 20日(月) 生徒総会リハーサル、テスト返却日、特別時間割
- 21日(火) 後期生徒総会、蔵書点検開始(図書館)、1・2年得点通知表配付
- 22日(水) 1年生・6組スキー学習
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 2年生スキー学習
- 27日(月) 諸費引落日

